

2026年3月18日

お取引先様 各位

株式会社 林産業



ホルムズ海峡情勢に伴う原料調達環境および供給体制について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、連日の報道にもございます通り、ホルムズ海峡を巡る情勢の緊迫化は、世界のエネルギーおよび化学原料の供給網に大きな影響を及ぼしております。

弊社におきましては、お取引先様への供給維持を最優先事項として、国内外の主要サプライヤーと連携のうえ、原料確保および供給体制の維持に向けた対応を進めております。

現時点での調達環境および弊社の対応方針につき、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1. 原料調達の現状（国内外サプライヤーの動向）

現在、原料調達環境は不透明な状況となっております。

国内サプライヤーにおきましては、海外からの原料入着の遅延等に伴い、エチレンセンターの稼働率調整が行われており、ポリエチレン等の樹脂原料の供給にも一定の影響が及ぶ可能性がございます。

また、海外サプライヤーにおいては、一部メーカーで不可抗力条項の適用を示唆する動きや、オファーの一時停止などが見られております。

加えて、新規オファー価格につきましても、原料および物流費の上昇を背景に、従来比で大幅な価格上昇が確認されております。

2. 新規案件の見積対応および提出済み見積の取り扱いについて

原料相場および調達環境の激変を受け、正確な原価算出が困難な状況にあるため、以下の通り対応させていただきます。

・新規見積提出の一時停止

当面の間、新規案件および新規品に関するお見積りの回答を一時見合わせさせていただきます。

- ・提出済み未成約見積の無効化

既にご提出済みの新規案件のお見積り（未成約分）につきましては、現在の前提条件での維持が困難な状況でございます。そのため、勝手ながら一旦白紙に戻させていただき、情勢が安定し次第、改めて協議させていただきます。

3. 製品の供給体制について

上記の調達環境および国内在庫の状況を踏まえ、製品の安定供給を可能な限り維持するため、弊社の供給体制につきまして以下の通り調整を行う場合がございます。

- ・受注数量の調整

安定供給維持の観点から、ご注文数量につきましては通常のお取引実績を基準に調整させていただきます場合がございます。

- ・納期および受注調整

通常のご注文量を大きく上回るご注文（いわゆる駆け込み発注等）につきましては、受注の保留または納期調整をお願いする場合がございます。

4. 価格体系の検討について

国内外における原料コストおよび物流費の上昇により、従来の価格体系を維持することが困難な状況となりつつあります。

つきましては、今後の情勢を踏まえ、緊急の価格改定（サーチャージの適用等）をお願いさせていただく可能性がございます。

5. 今後のご案内について

具体的な供給体制および価格につきましては、各サプライヤーとの協議および情勢の推移を踏まえ、確定次第、改めてご案内申し上げます。

何卒現状をご理解賜り、引き続きご協力をお願い申し上げます。